

熊地区 防災のお知らせ



『 いつ、どこにいても、命を守るために !! 』

・南海トラフ巨大地震は「いつ来るか」はわかりませんが、「必ず」来ます。
今一度、それぞれの場面で、命を守る行動について考えてみましょう。

1)家庭内では

- ① リビング・キッチンにいた時
「落ちてこない」「倒れてこない」「移動してこない」安全な場所でシェイクアウトする。
揺れが収まってから火の始末をする。
- ② 寝室にいた時
枕や布団などで頭を守り、その場でシェイクアウトする。
- ③ トイレにいた時
揺れを感じたら避難路の確保のためトイレのドアを開け、安全な場所でシェイクアウトする。
- ④ 浴室にいた時
洗面器等で頭を守り、安全な場所でシェイクアウトする。

※ ・家庭内では安全な場所を指定しておくことが大切、そしてシェイクアウトする。
・あわてて外に飛び出さない

2)外出中では

- ⑤ 屋外にいた時
頭上からの落下物、電柱、塀等から離れ、カバン等で頭を守り安全な場所でシェイクアウトする。
- ⑥ 車を運転している時
ハザードランプを点灯して、スピードを落とし左側の通行に邪魔にならない安全な場所に停車して、エンジンを止め揺れが収まるのを待つ。
- ⑦ 乗り物に乗っていた時
つり革やポールにつかまるか、できるだけ窓から離れて低い姿勢で頭を守る。
車内指示を待つ。
- ⑧ エレベーターに乗っていた時
全ての階層のボタンを押して、止まったらその階で降りる。
閉じ込められたら、緊急通報ボタン(呼び出しボタン)を押して救助を待つ。
- ⑨ お店にいた時
重い商品や割れる商品から離れて、カバン買い物かごで頭を守り、シェイクアウトする。
- ⑩ オフィスにいた時
キャビネットや棚、窓ガラスから離れて、フロアの安全な場所でシェイクアウトする。

※ ・外出中は常に安全な場所を意識しておくことが大切(落下物、転倒物を把握する)。
・周囲の状況に応じて、あわてずに自分の身の安全を確保する。

※シェイクアウトとは

・地震の揺れから、
自分の命を守る行動

